



## 駄知ウォーキングサポーター



会長 片山 春二 さん

### 子どもたちから

### 元気をもらえる

「さよなら、気を付けて帰ってね」。駄知小学校の校門から下校する児童に優しく声を掛けるのは、「駄知ウォーキング・サポーター」の皆さん。緑色のユニホーム、帽子姿で通学路を中心に児童の下校時に合わせて散歩し、声を掛けます。地元小学校の児童の安全を守ろうと2006年11月に地元住民8人で発足。現在は10人が所属し、土日曜日や長期休暇を除いてほとんど毎日、校門や通学路に立っています。子どもたちにとってはサポーターは安心できる存在。すれ違いざまに、お互いにこやかに大きな声で「さよなら」とあいさつを交わしていました。

代表の片山春二さんは、「最初は自分たちの健康のために始めたウォーキングだったが、今は子どもたちの安全を一番に考えている。いつも顔を合わせるとお互いに顔を覚えられるし、あいさつを交わすことでこちらも元気をもらえる」とやりがいと熱心に語りました。いつまでも健康でいきいきと過ごす秘訣を学んだ気がしました。

### 活動内容

毎日の散歩の中に、一緒に子どもたちの下校を見守る活動を取り入れませんか。きっと心も体も元気になりますよ。

☎ 2246 (会長 片山さん)



9月14日(月)、校門前に集まったメンバーら